施主様用

UA199

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

アーキスライド

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

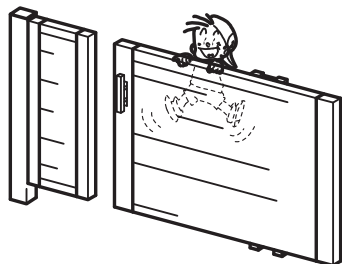
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

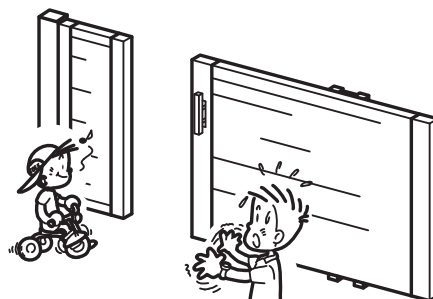
もくじ

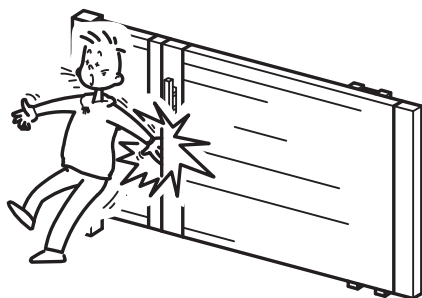
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

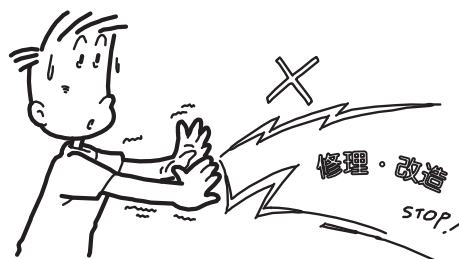
UA199_201104A

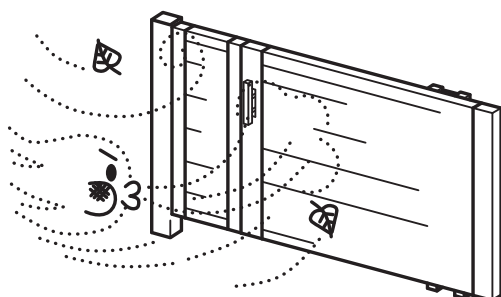
1　安全のために必ず守ってください

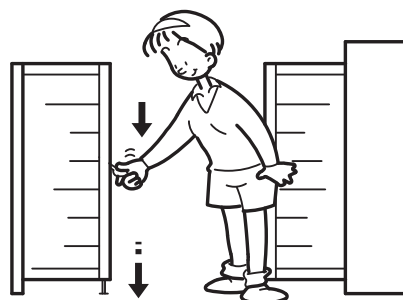
⚠警 告

●ぶらさがったり、乗ったり、寄りかかったり、手や足をかけないでください。部品などの破損や故障の原因になり、思わぬケガや重大な事故につながるおそれがあります。特に小さいお子様には充分に注意してください。
●物を載せたり、ぶらさげたりしないでください。本体が変形して、ケガをするおそれがあります。

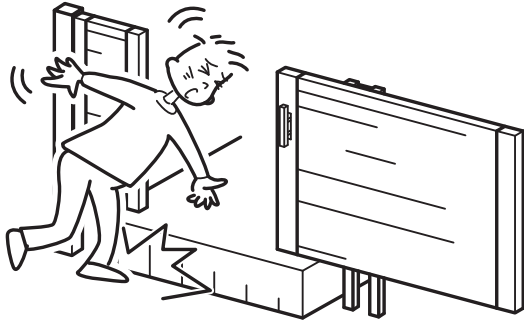
⚠警 告

●引戸本体や開戸の開閉時には、人がいないか障害物がないか周囲の安全を確認してから開閉してください。
特に小さいお子様には充分に注意してください。

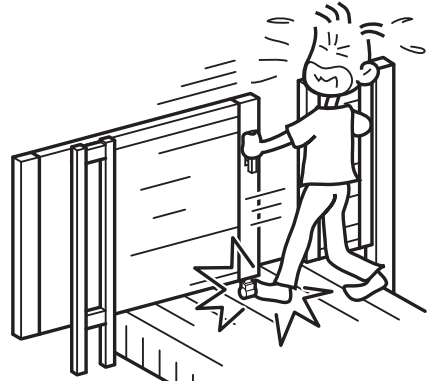
⚠警 告

●開閉しているときは、動く部分に手や指などをはさまれないように注意してください。ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

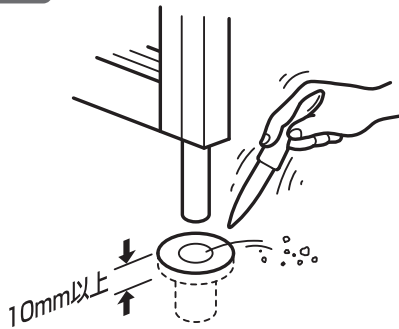
⚠警 告

●ご自分で修理や改造をしないでください。
ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

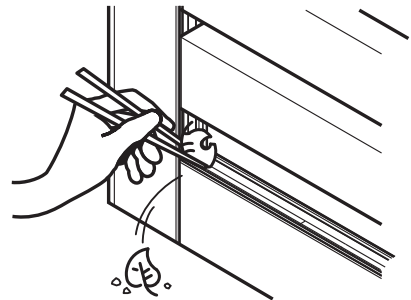
⚠注 意

●風が強いときは無理に開閉操作をしないでください。故障の原因になったり、急に強風が吹き込み転倒などケガをするおそれがあります。

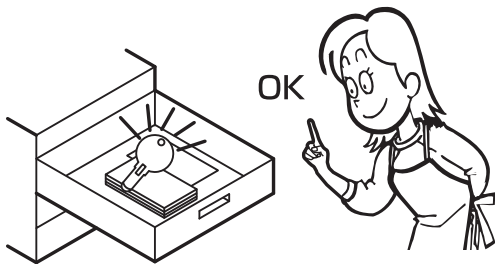
⚠注 意

●開戸を使用しないときは、必ず落し棒を下げて固定してください。強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

⚠注 意

●ロング柱仕様の場合、開閉時にステップの段差を必ず確認してください。転倒しケガをするおそれがあります。

⚠注 意

●引戸本体の開閉時には、足下に注意してください。破損防止ストッパーまたは戸車に足をはさみ、ケガをするおそれがあります。

⚠注 意

●開戸では、落し棒受けにたまった土・砂やごみなどを取り除いてください。落し棒のかかりが浅いと、強風で落し棒がはずれて扉が動き、人に当たるおそれがあります。
落し棒受けの深さは10mm以上必要です。

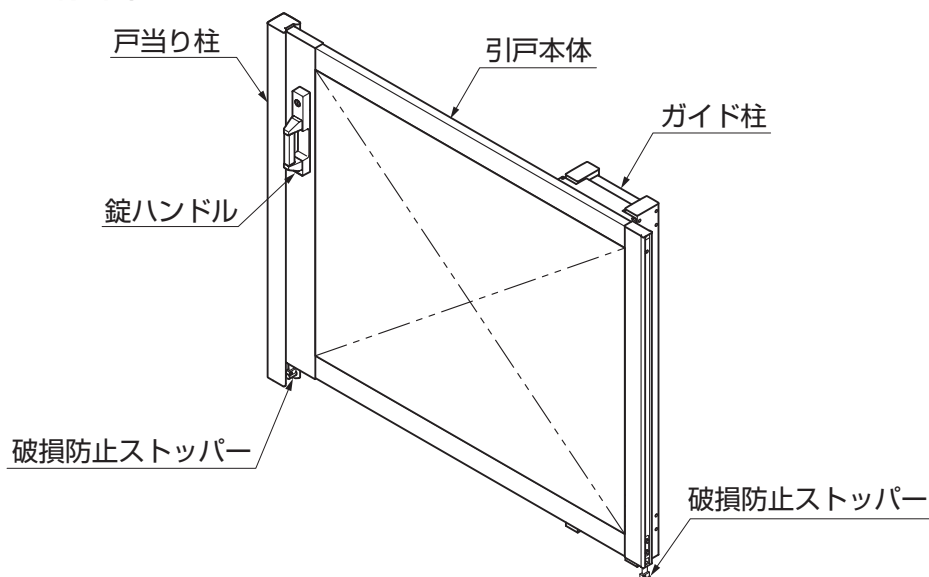
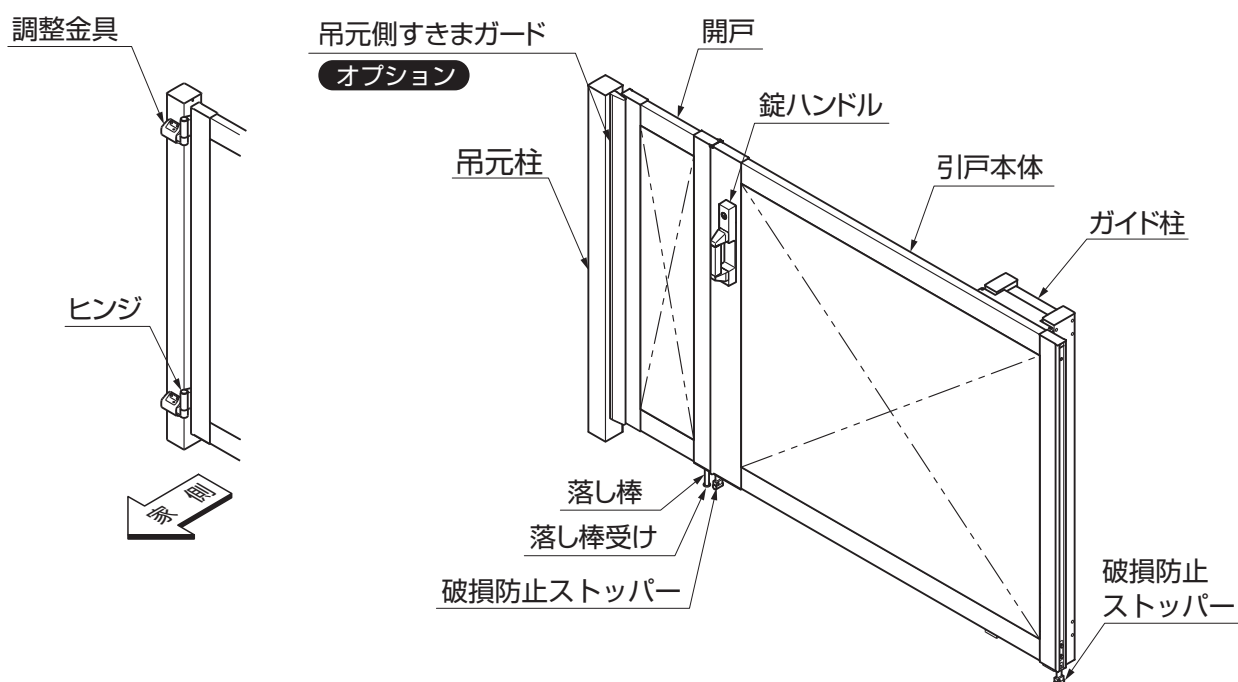
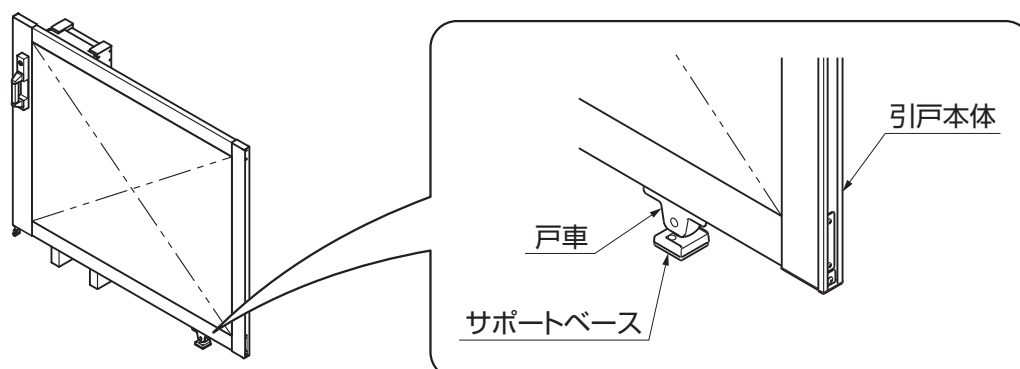
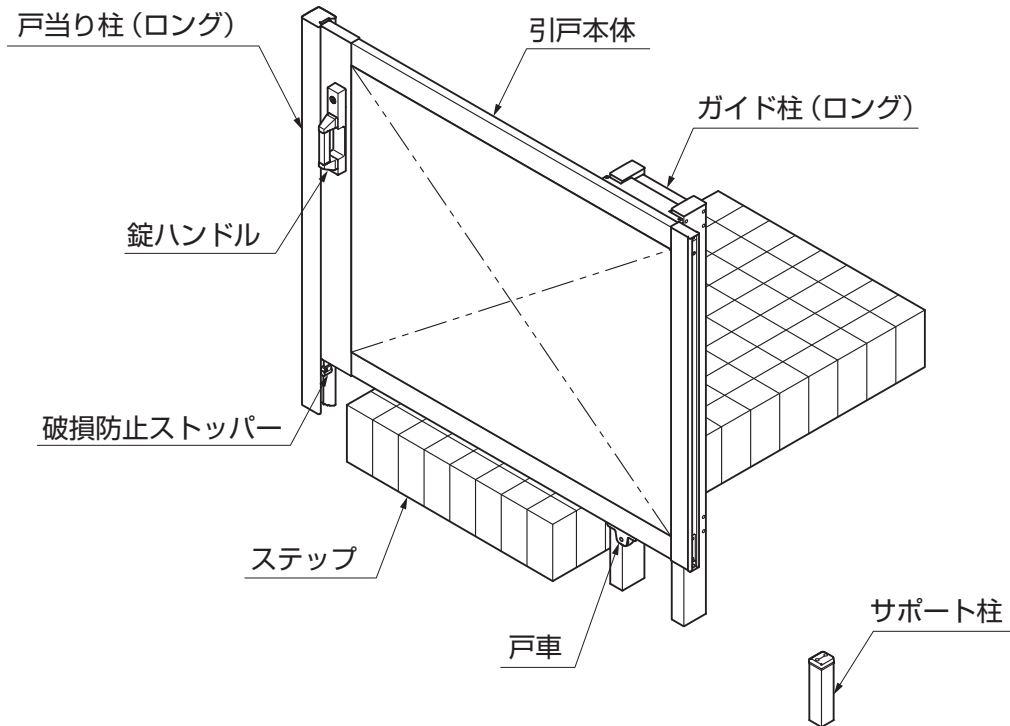
⚠注 意

●引戸本体や開戸の溝にたまった落ち葉などは、ピンセットや割り箸をつかって取除いてください。素手で取除くとケガをするおそれがあります。

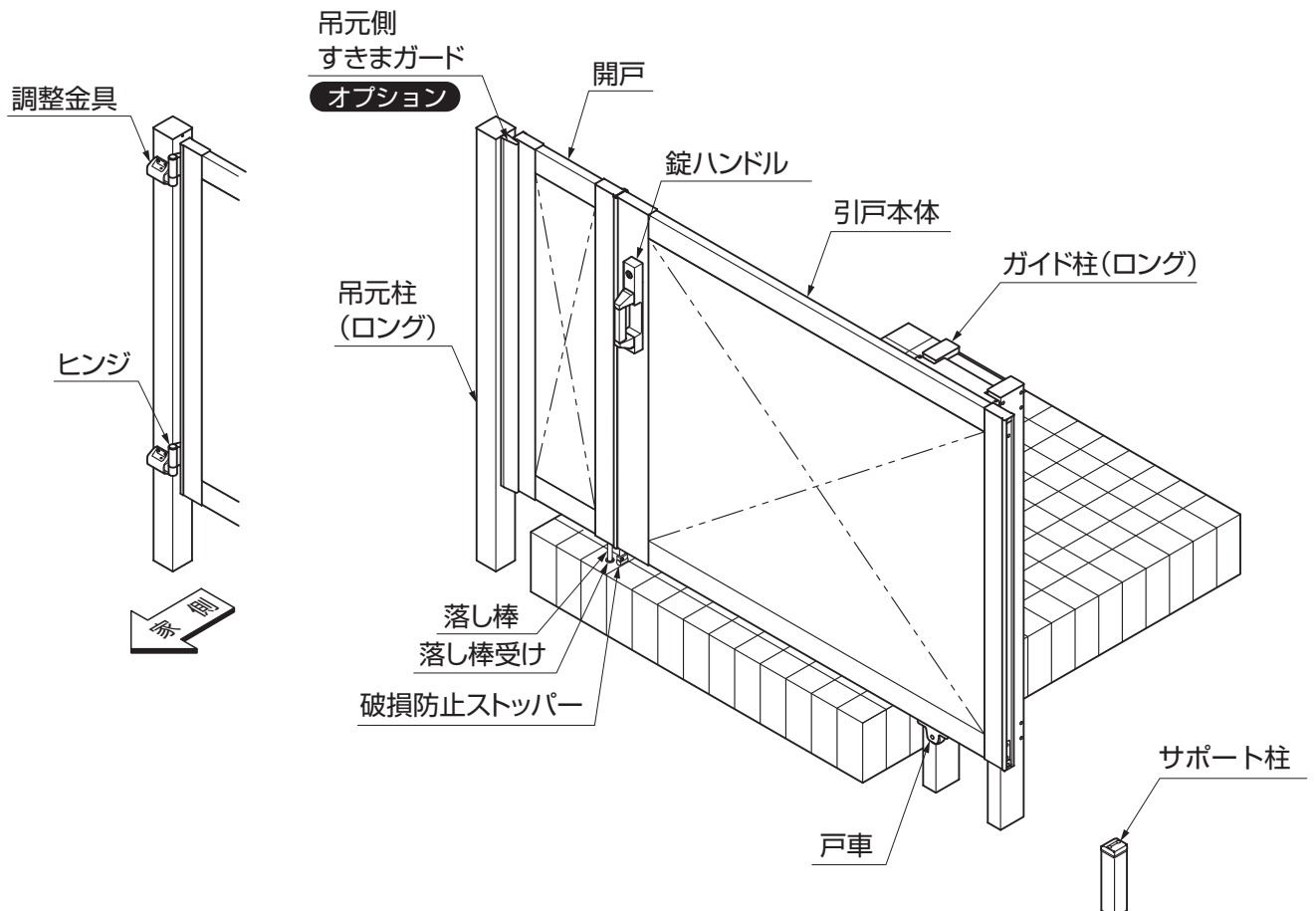
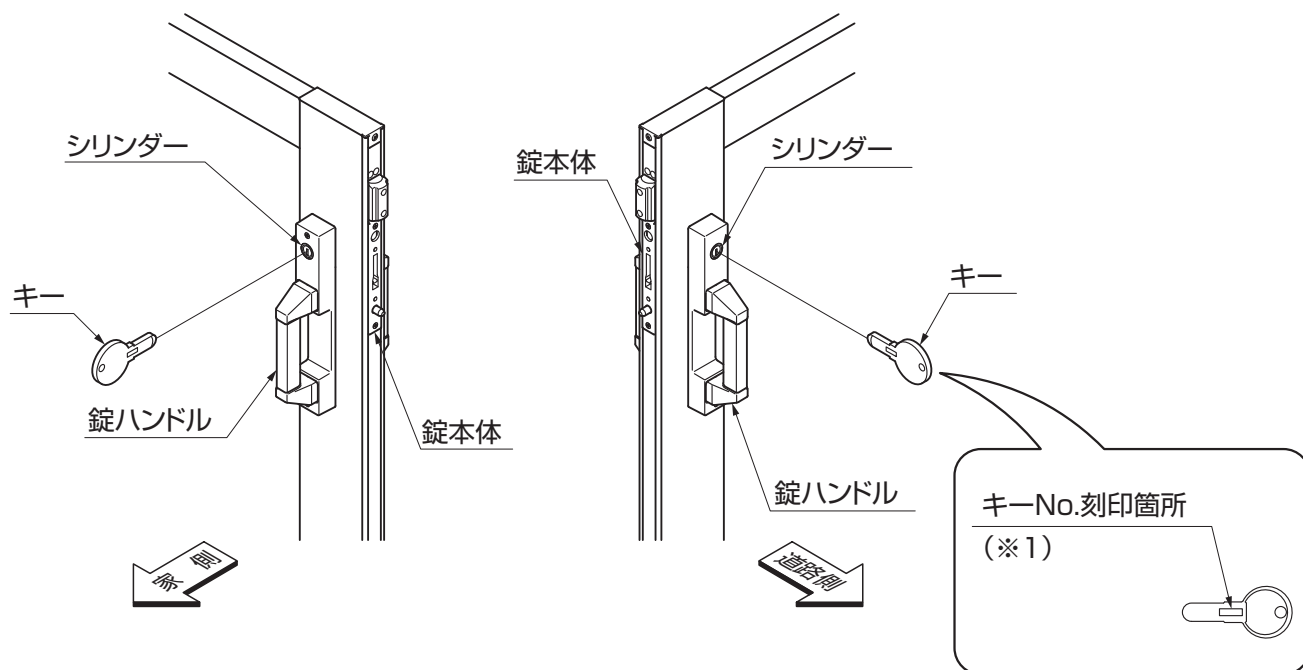
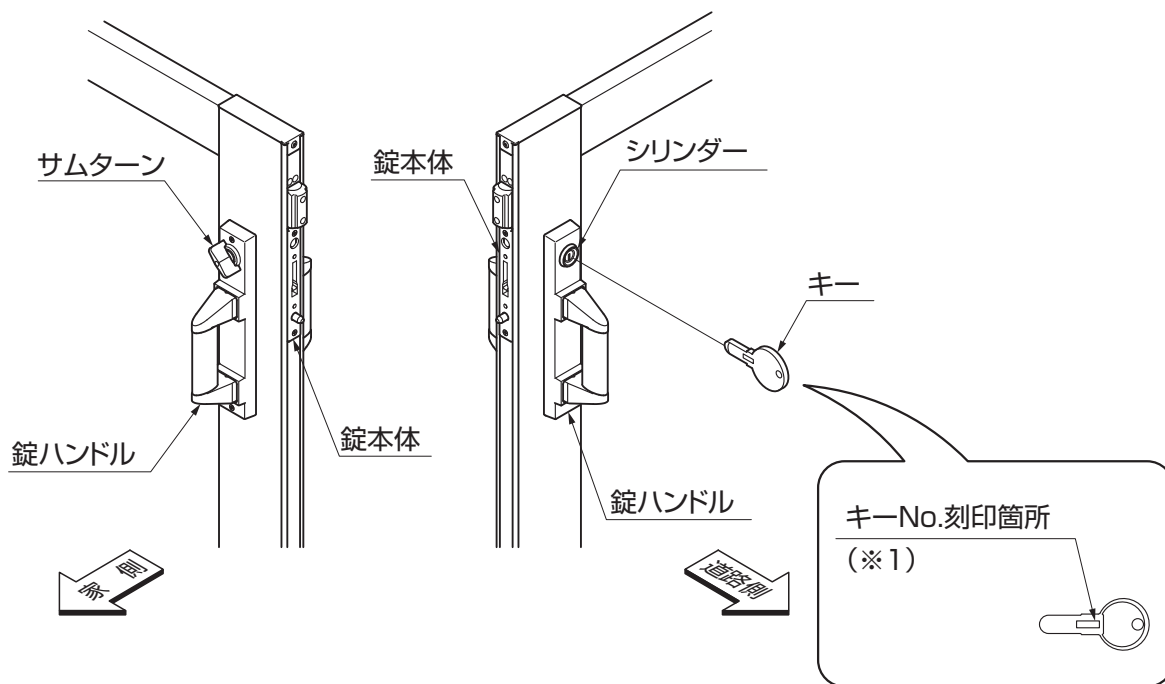
⚠注 意

●在宅時は必ずキーがあることを確認してください。両面シリンダータイプではキーが無い場合、引戸本体の道路側から施錠すると家側から解錠できなくなります。

⚠注 意

●外出時は必ずキーを所持していることを確認してください。キーを所持していない場合、引戸本体の家側から施錠すると道路側から解錠できなくなります。

2　各部の名称

（1）片引き・標準柱　※図は引戸本体・右引きの場合を示します。

（2）開戸付き・標準柱　※図は引戸本体・右引き、開戸・左勝手（右引き用）の場合を示します。

（3）サポートベース オプション　※図は引戸本体を開けた状態です。

（4）片引き・ロング柱　※図は引戸本体・右引きの場合を示します。

（5）開戸付き・ロング柱　※図は引戸本体・右引き、開戸・左勝手（右引き用）の場合を示します。

吊元側
すきまガード
オプション
開戸
調整金具
錠ハンドル
引戸本体
ガイド柱（ロング）
吊元柱
（ロング）
ヒンジ
落し棒
落し棒受け
破損防止ストッパー
戸車
サポート柱

（6）アーキスライド錠・両面シリンダー　※図は右引きの場合を示します。

（7）アーキスライド錠・片面シリンダー オプション　※図は右引きの場合を示します。

補足

●キーNo.を「5 修理と保証」の欄に控えてください。
●キーNo.は、スペア追加、キー作製時に必要です。（※1）
●キーNo.を控えず、キーを紛失した場合は、錠ハンドルの交換になります。

3　使用方法

1. 錠の操作方法

補 足

●施錠、解錠方法は「3. 施錠・解錠方法（アーキスライド錠・両面シリンダー）」、「4. 施錠・解錠方法（アーキスライド錠・片面シリンダー）」を参照してください。

（1）本体を開ける場合

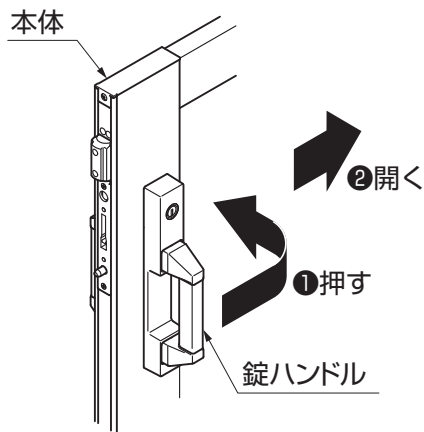



図1-1　両面シリンダー

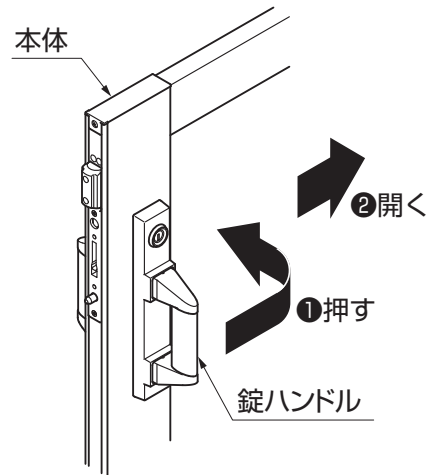



図1-2　片面シリンダー オプション

①解錠します。
②本体の錠ハンドルを握って、開く方向に押しながら「開く」方向へ引きます。

補 足

●キーで施錠しているときは、門扉の開閉はできません。

（2）本体を閉める場合

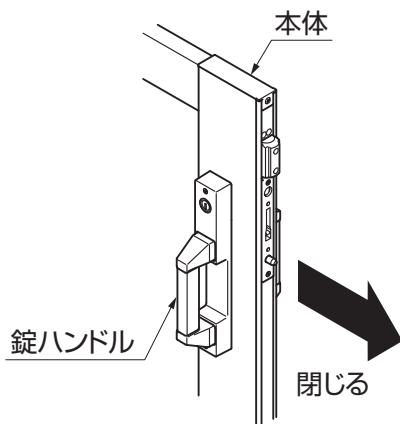



図1-3　両面シリンダー

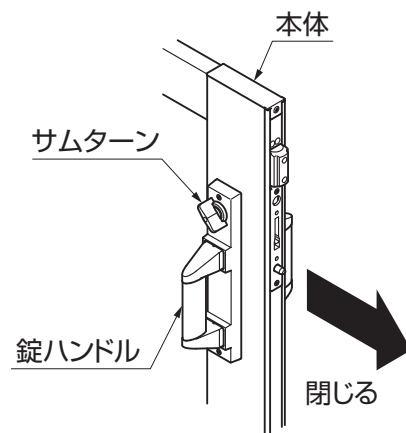
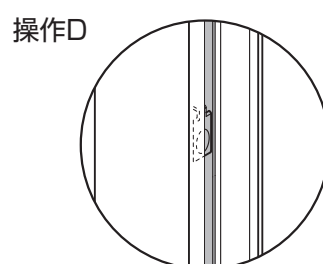
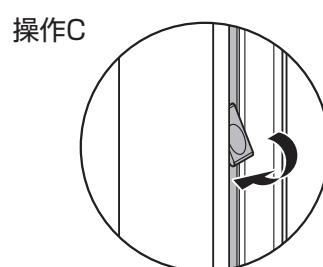
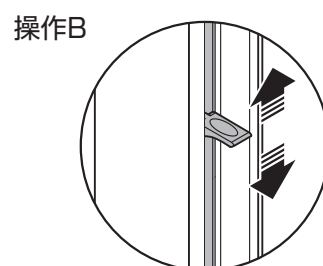
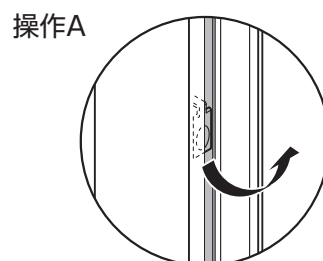
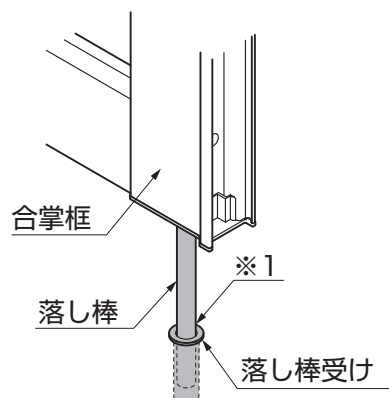
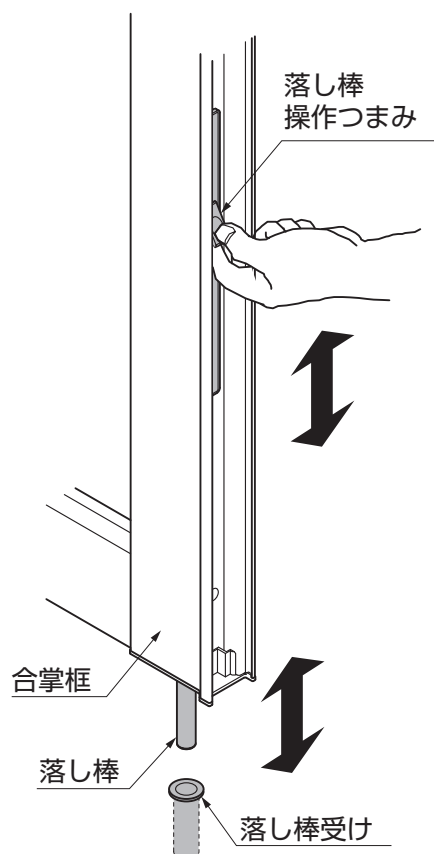



図1-4　片面シリンダー オプション

①本体の錠ハンドルを握って、「閉じる」方向へ引きます。
②確実に閉じたら施錠します。

補 足

●本錠は、鎌を出した状態で門扉を閉じても、鎌が引き込まれる機構になっています。

2. 落し棒の操作方法　※開戸付きの場合

①落し棒を操作するには、落し棒操作つまみを一旦おこします。（操作A）
②落し棒操作つまみを更に引き起こし、落し棒を上下させます。（操作B）
③一旦起こした落し棒操作つまみは元のようにもどして、固定します。（操作C、D）

お願い

- ●つまみを元に戻さないまま開戸を開閉すると落し棒や開戸が破損するおそれがあります。
- ●開戸を固定する場合は、落し棒が落し棒受けに入っていることを確認してください。（※1）

3. 施錠・解錠方法（アーキスライド錠・両面シリンダー）

補足
●開戸付きの場合も同じ操作方法です。

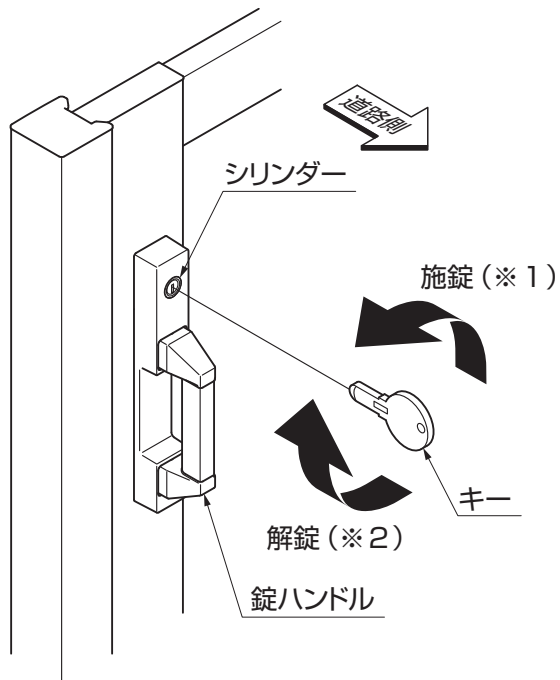
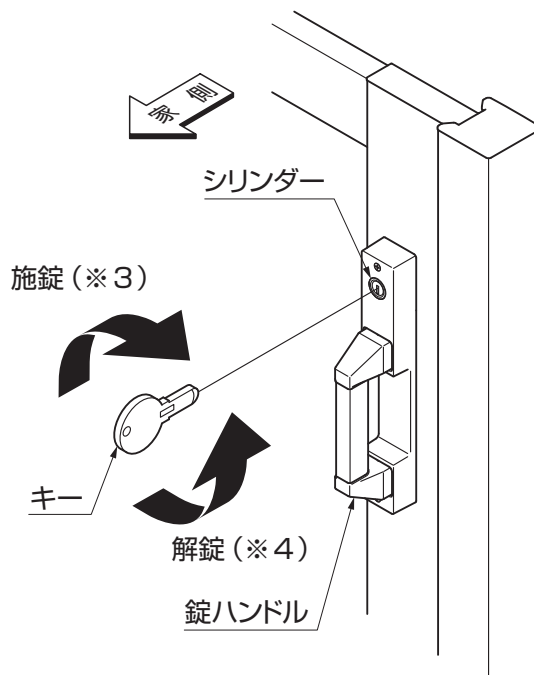
（1）道路側　※図は右引きの場合を示します。

①キーで施錠・解錠するには、表3-1を参照して操作します。

表3-1 キーの操作（道路側）

	右引き	左引き
施錠（※1）	反時計回り	時計回り
解錠（※2）	時計回り	反時計回り

（2）家側　※図は右引きの場合を示します。

①キーで施錠・解錠するには、表3-2を参照して操作します。

表3-2 キーの操作（家側）

	右引き	左引き
施錠（※3）	時計回り	反時計回り
解錠（※4）	反時計回り	時計回り

4. 施錠・解錠方法（アーキスライド錠・片面シリンダー オプション ）

補 足

●開戸付きの場合も同じ操作方法です。

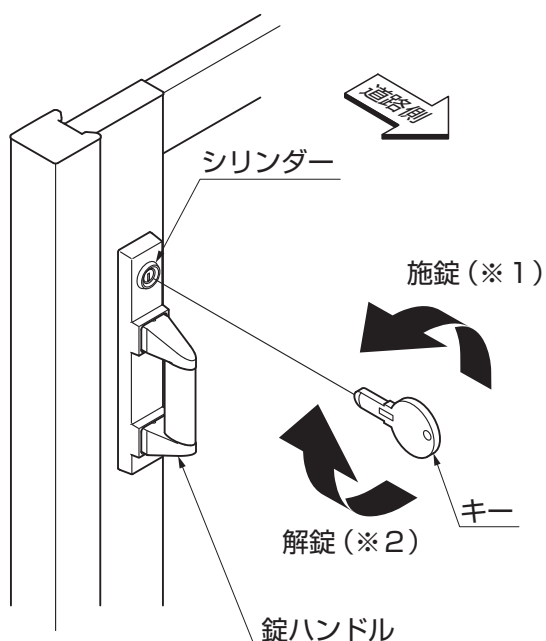
（1）道路側　※図は右引きの場合を示します。

①キーで施錠・解錠するには、表4-1を参照して操作します。

表4-1 キーの操作（道路側）

	右引き	左引き
施錠（※１）	反時計回り	時計回り
解錠（※２）	時計回り	反時計回り

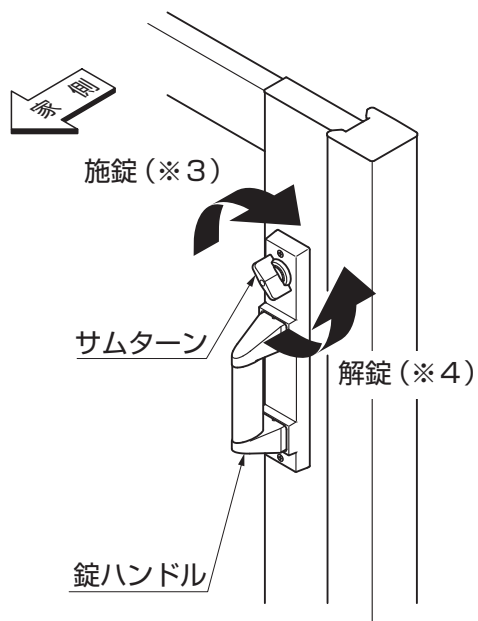
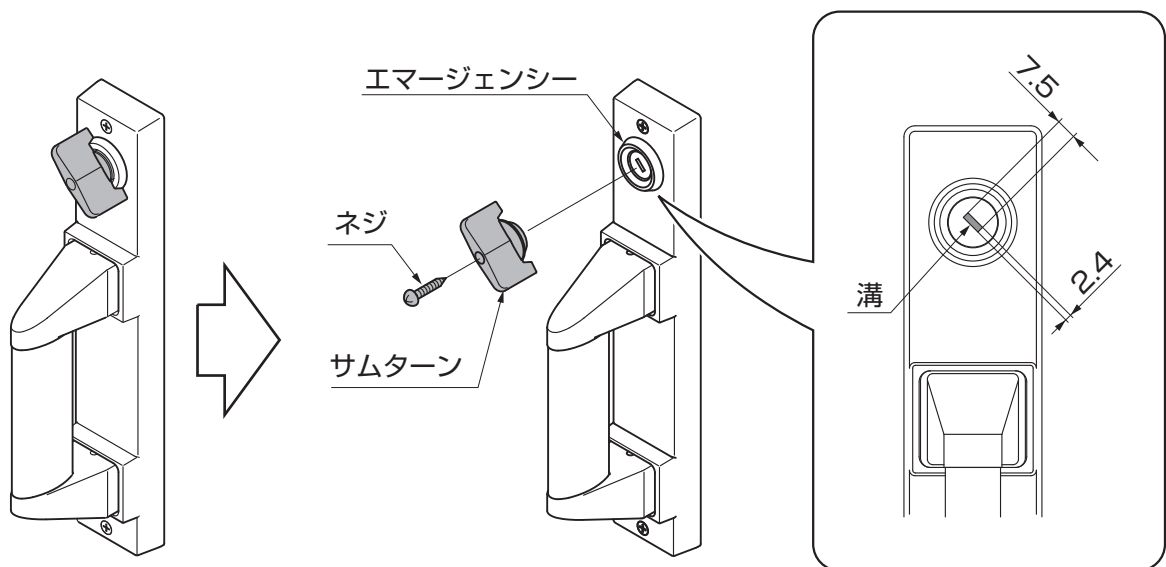
（2）家側　※図は右引きの場合を示します。

①サムターンで施錠・解錠するには、表4-2を参照して操作します。

表4-2 サムターンの操作（家側）

	右引き	左引き
施錠（※3）	時計回り	反時計回り
解錠（※4）	反時計回り	時計回り

5. 家側の施錠・解錠方法の変更　※アーキスライド錠・片面シリンダー オプション のみ

補足

●エマージェンシー機構に変更すると、家側の施錠・解錠操作が素手ではできなくなり、外側から手を伸ばして解錠する、等のいたずらを制約することができます。

①出荷段階では、家側にはサムターンがついていますので、手で施錠・解錠の操作が行なえます。

②サムターン取付ネジを取外し、サムターンを取外します。これで「エマージェンシー機構」に変更することが出来ます。

③「エマージェンシー機構」で施錠・解錠するには、取外したサムターンを使用するか、2.4mm×7.5mm幅の溝に入るキーの先端やコイン、マイナスドライバーなどを差し込んで回転してください。

注意

●エマージェンシー機構は、いたずらをある程度抑止できますが、部外者の解錠操作を完全に防止するものではありません。

6. ご注意とお願い

⚠注 意

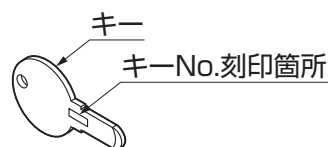
●部品に異常や不具合が生じた場合は、勝手な分解や調整をせずに、お買あげの販売店（工事店）にご相談ください。異常作動したり破損して危険です。

お願い

●シリンダー・蓄光リングなどの錠に関する部品の交換は、お買あげの販売店（工事店）にご相談ください。
●キーはメーカー純正のものをご使用ください。
なお、キーの作製を行なうためには、キーNo.が必要です。
キーNo.は、英数字でキーに刻印していますので、
「5 修理と保証」の欄に控えてください。

キー
キーNo.刻印箇所

●鍵穴に油や異物を入れないでください。鍵の操作ができなくなります。
鍵がスムーズに動かなくなったら、錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
●錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、
市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
●門扉を開閉する範囲に障害物を設置しないでください。
扉や設置したものが破損するおそれがあります。
やむを得ず設置した場合は、物にぶつけないように十分注意して
門扉を開閉してください。

●門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、
表面に付着しないようにしてください。表面が変色するおそれがあります。
●長期間のご使用により、門扉が下がり錠が掛かりにくくなった場合の調整は、お買あげの販売店（工事店）にご相談ください。

4　お手入れについて

（1）汚れの取り方

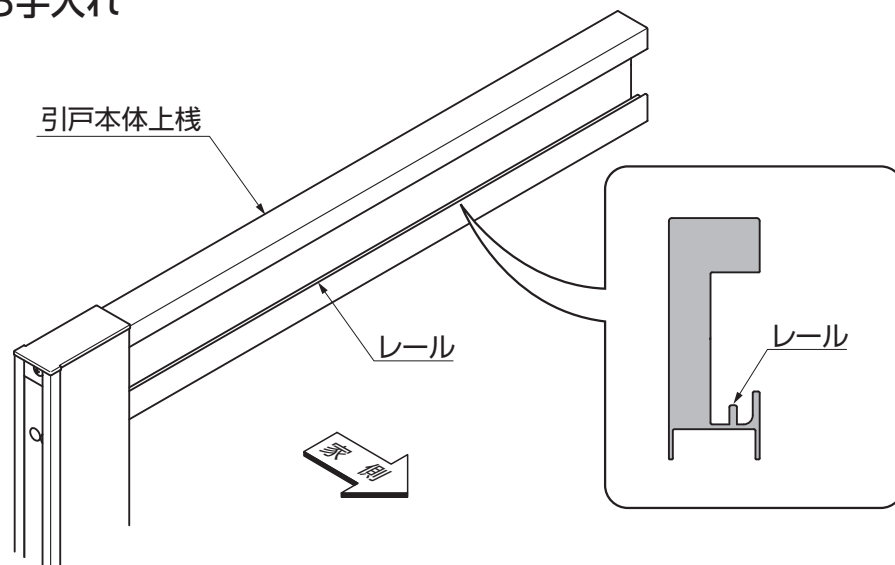
●アルミはスチールなどと比べてサビにも強く、維持費のかからない素材です。ただし、表面に付着した汚れを長期間放置しておくと腐食の原因になることがあります。メンテナンスのポイントは、年に数回の水洗いです。それだけでアルミの美しい光沢はいつまでも保てます。
●表面についた砂やほこりをていねいに取除きます。
●汚れが軽い場合には、水で濡らした布で拭き、そのあと乾拭きをしてください。
●汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して汚れを拭取り、そのあと洗剤が残らないようによく水洗いをして、乾拭きをしてください。
●汚れが著しくサビが出ている場合は、中性洗剤を付けたスコッチブライト、または研磨材入りクリーナーで軽くこすり、汚れやサビを取除きます。そのあとよく水洗いして、乾拭きをしてください。

お願い

●汚れの拭取りには、布やスポンジなどの柔らかいものを使用し、金属性ブラシや金ベラの使用はさけてください。
●洗剤は必ず、中性洗剤を薄めて使用してください。
●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。材料が変形・変色することがあります。
●小石・砂などが付着したままでこするとアルミ表面にキズがつきます。あらかじめ取除いてください。

補足

●お手入れは、できるだけ根気よく行なってください。汚れを放置すると表面の劣化に悪い影響を与えることがあります。
●小石が当たるなどして表面についたキズは、放置すると腐食の原因になります。弊社純正のアルミ形材補修用塗料をご利用ください。補修用塗料はタッチペン式です。

（2）レールのお手入れ

①本体上桟のレール内にたまった落ち葉などをピンセットや割り箸をつかって取除いてください。
②レールの表面についた砂やほこりを「（1）汚れの取り方」を参考にしていただき、取除いてください。

お願い

●レールの上にほこりや落ち葉などがたまると本体を開閉した時の動きが悪くなる場合があります。定期的にお手入れをしてください。

5　修理と保証

（1）保証書について

●保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
●保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

（2）保証期間

お願い

●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

	施工完了日（お引渡し日）▼	1年▼	2年▼
電装部品	無　料	有　　料	
電装部品以外	無　　料		有　料

（3）修理について

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、TOEX「お客様相談室」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご　氏　名	
製　品　名		ご　住　所	
施　工　日	年　　月　　日	電話番号	
施工店名		キーNo.	

●消耗品は寿命があり、有償修理となります。

TOEX

アーキスライド 保証書

製造No.（商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し木材部品	1ヶ年
お引渡し日	年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　印 電話　（　）

1. **保証者**
   株式会社LIXIL
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   TOEXブランドで販売しているエクステリア商品
4. **保証内容**
   取扱説明書･表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
6. **免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工･取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂･急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
   ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質･変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池･電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
   ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵･煤煙･金属粉･亜硫酸ガス･アンモニア･車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温･低温･多湿による不具合など）。
   ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
   ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
   ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

――お客様相談室――
0120-171-705

取説コード
UA199

JZZ621436
201104A_1039